

働き方改革を推進する

クラウド活用に必要なセキュリティ対策とは

元インターポール・サイバー部門トップ  
中谷 昇氏 講演！現：ヤフー株式会社 執行役員  
(政策渉外・広報、サイバーセキュリティ担当)

2019年12月18日(水) 14:00~16:40 (受付開始 13:30)

[会場] SBテクノロジー本社

新宿イーストサイドスクエア 17階 East  
(東新宿駅 A3出口直結)

[主催] SBテクノロジー株式会社

[定員] 70名

[参加費] 無料 (事前登録制)

働き方改革関連法の施行により、企業は生産性を高めるため、リモートワークを中心としたクラウド活用を検討する企業が増えてきています。しかしながら、安心安全にクラウドを利用するために必要な情報セキュリティ対策は、何をどこから手を付けて良いのかわからず、十分な対策が取れていないことも多くあります。

本セミナーでは、昨今のセキュリティ事情からクラウドの利活用に伴うセキュリティ対策とはどのようなものがあるのか、気を付けるべきポイントはどこなのかを、当社のセキュリティ導入実績から培われたノウハウを含めご紹介いたします。

また、基調講演として 元インターポール サイバー部門トップ、現ヤフー株式会社 執行役員 中谷 昇氏 をお迎えし、ご講演いただきます。

## 中谷 昇氏 のご紹介



ヤフー株式会社  
執行役員  
(政策渉外・広報、サイバーセキュリティ担当)

## 《 Profile 》

1993年に警察庁入庁。  
神奈川県警察外事課長、国家公安委員会補佐官、警察庁情報技術犯罪対策課課長補佐を経て、インターポール（国際刑事警察機構）へ。  
インターポールで経済ハイテク犯罪対策課長（2007～08）、ITシステム局長兼CISO（2008～11）を歴任後、国際組織犯罪対策官（2011～12）として警察庁に戻る。  
インターポールがサイバー犯罪対策の拠点として INTERPOL Global Complex for Innovation (IGCI) をシンガポールに設置することを決めるとその初代総局長（Executive Director）として再度インターポールへ赴任（2012～18）。  
在職中はIGCIの創設にリーダーシップを発揮するとともに、“Innovation in Policing”を掲げ、IGCIをサイバー犯罪のみならずテロや環境犯罪等国際的な警察協力が不可欠な組織犯罪対策の拠点到発展させた。6年間のIGCI 総局長勤務後、国際課長（2018）として警察庁へ復帰。2019年3月に退官し、4月より現職。6月より、一般社団法人日本IT団体連盟の専務理事、7月より一般財団法人日本サイバー犯罪対策センターの理事も務めている。

2019年12月18日(水) 14:00~16:40 (受付開始 13:30)

## プログラム内容

14:00 ~ 14:50	<p><b>基調講演</b></p> <p><b>デジタル社会におけるサイバーセキュリティ</b></p> <p>クラウド、IoT (モノのインターネット)、AI (人工知能) が急速に普及し、社会のデジタル化がグローバルに進む中、サイバー空間に蓄積される個人情報、金融情報、機密情報等を狙って、多数のサイバー攻撃が繰り返されている。本セッションでは、国内外の動向を踏まえ、サイバー犯罪を抑制するための方策と実効性を高めるための取り組みを紹介します。</p>	<p>ヤフー株式会社 執行役員 (政策渉外・広報、サイバーセキュリティ担当)</p> <p>中谷 昇氏</p>
14:50 ~ 15:00	質疑応答	
15:00 ~ 15:10	休憩	
15:10 ~ 15:50	<p><b>クラウドの利活用とその際に気をつけるべきリスク</b></p> <p>2019年4月より施行された「働き方改革」と「ライフワークバランス推進」の時流により、企業のシステムクラウド化やクラウドサービスの利用が増加しています。これらの事象により、デバイス・ロケーション・通信方式に自由度が増し、今まで想定する必要が無かったリスクへの対策を迫られている中、情報セキュリティ方針や規程の見直しや、万が一のインシデント発生に対応するために考慮すべきポイントなどを具体的な事例を踏まえ、ご紹介します。</p>	<p>SBテクノロジー株式会社 技術統括 クラウド&amp;セキュリティ本部 デジタルサービスコンサルティング部 サイバーレジリエンスグループ マネージャー</p> <p>伏見 修一</p>
15:50 ~ 16:30	<p><b>クラウド利活用において有効なセキュリティ対策とは</b></p> <p>クラウドを活用する上で考慮すべきセキュリティ対策の鍵となるのは「ID」、「社外からのインターネットアクセス」、「エンドポイント」です。</p> <p>これは在宅勤務や社外での就労を許可するため、管理者が「アカウント乗っ取りに気づきにくい」ことや、「社外での活動の監視ができない」こと、「PC 端末の未知の脅威への感染リスクの増大」といったこれまでと異なる課題に対するセキュリティ対策が必要です。本セッションでは、CASB を中心とした各リスクに対応するソリューションや導入への課題および事例について解説します。</p>	<p>SBテクノロジー株式会社 ソリューション統括 ソリューションビジネス本部 プロダクトマネージメント統括部 セキュリティプロダクト部 MSSグループ プロダクトマネージャー</p> <p>佐藤 大輔</p>
16:30 ~ 16:40	質疑応答	

## ■ 会場

## ■ 詳細・お申し込み

会場名 SBテクノロジー 本社セミナールーム

お申し込みは、当社 Web サイト (右記 QR コード) よりお願いいたします。

住所 東京都新宿区新宿 6-27-30  
新宿イーストサイドスクエア 17階 Eastアクセス 大江戸線、副都心線『東新宿』駅直結  
丸の内線『新宿三丁目』駅から徒歩6分

※講演内容は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。  
 ※競合企業、同業他社、個人の方の参加はお断りさせていただく場合もございます。  
 ※お申込みの定員を超えた際には抽選とさせていただきます。

